

- 2 バトントワーリング 世界選手権大会出場へ
- 3 久我記念館
- 4 第七次須恵町総合計画について
- 8 まちの話題
- 9 町制施行70周年特別企画 須恵町インスタフォトコンテスト
- 10 須恵町70年のあゆみ②
- 12 須恵町議会議員選挙結果
- 13 個別検診が始まります
- 14 健康ポイント事業
- 15 小中学生の就学援助申請受付について
- 16 児童扶養手当などの月額について、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します
- 17 低所得世帯支援給付金を支給します
- 18 国民健康保険税納税通知書を送付します
- 20 役場からのインフォメーション
- 22 若杉クラブだより、俳句・川柳
- 23 わくわくデイサロン、消費生活110番
- 24 粕屋警察署だより、みんなを守る119、商工会だより
- 25 情報いろいろ
- 26 図書館だより
- 27 ハッピーバースデー、乳幼児健診・さんさぼカレンダー
- 28 まちの情報カレンダー 休日当番医、水道指定業者 アザレアホール予定表他
- 30 記念上映会、芸文祭開催のお知らせ、オアシス運動強調月間

今月の表紙 世界へ羽ばたけ!



今月号の表紙は、8月に世界バトントワーリング選手権大会に出場する山下 美咲さんです。2本のバトンを手美しくポーズを決めてくれました。日本代表として、世界へ羽ばたく姿を応援しましょう。

関連ページは2ページ

須恵中学校2年生 山下 美咲 さん

2023年 IBTF 世界バトントワーリング選手権大会出場へ



3月24日(金)、日本代表選考会で4位に入賞し、8月にイギリスで開催される2023年IBTF(国際バトントワーリング連合)世界バトントワーリング選手権大会(女子ユーストゥーバトンの部)に日本代表として出場します。

3月25日(土)、26日(日)に開催された第4回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会(トゥーバトン女子ジュニアI(12歳~14歳)の部)では見事優勝しました。

山下さんに聞いてみました

バトントワーリングを始めたのは?

6歳のとき、アザレアホールでB.A.T.O.N.A.R.C.U.S.(バトン教室)のポスターを見て、楽しそうだったからです。

バトントワーリングの楽しさって?

練習を重ねて、できなかった技ができるようになったときに楽しいと感じます。

バトントワーリングでたいへんなことは?

常にバトンを動かしているので、体に当たると痛いです。指に当たって、突き指をすることもあります。

全日本選手権での演技は?

初めて出場したので、とても緊張しましたが、先生方が応援してくださったおかげで、準決勝を突破することができました。決勝では全力で演技をして、優勝することができたので、とてもうれしいです。

世界選手権での目標は?

決勝に進むことです。今まで支えてくださった皆さんに感謝して、素晴らしい演技ができるように頑張りたいです。

バトントワーリングの目標は?

これからも、全日本選手権で素晴らしい成績を残せるような選手になりたいです。

バトントワーリング

棒状の道具(バトン)を回転させる(トワーリング)という意味をもち、バトンの操作と身体の動きを音楽に合わせて組み合わせる芸術性の高いスポーツ

トゥーバトン
バトンを2本使用して演技する種目



内田 稀子さん 3位入賞

内田 稀子さん(須恵第三小学校3年生)も第4回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会(女子アンダージュニアI(7歳~9歳)の部)で、3位に入賞しました。
2歳からバトンを始めた稀子さんは、「全日本選手権は、初めて出場したので、緊張しました。私も美咲さんのように、日本代表として、世界選手権に出場できるようにしたいです。」と元氣よく話してくれました。



美術センター
久我記念館
☎ 932-4987

—企画展のご案内—
月曜日休館 祝日の場合は翌日休館
入館無料 開館時間:10時~17時 (最終入館時間は16時30分)

町制施行70周年記念 福岡県立美術館所蔵品巡回展「移動美術館展」

11月3日(金)~26日(日)

福岡県立美術館が長年収集してきたコレクションから、選び抜いた作品を久我記念館で展示します。福岡県立美術館は、県にゆかりのある作家の作品、県内の美術動向に関わる作品を中心に収集保存しています。近世から近現代にわたる幅広いジャンルの美術資料を約1万点所蔵しています。久我記念館を創設した故 久我 五千男氏のコレクションも県立美術館に収蔵されています。今回は平成15年、平成27年に次いで3回目の久我記念館への里帰りを予定しています。展示会の概要については改めてお知らせします。

コレクションの特徴(福岡県立美術館ホームページより一部転載)

① 日本の近代洋画

福岡県は、明治以降の日本における絵画の近代化に貢献した数多くの洋画家を輩出しています。坂本繁二郎、高島野十郎、児島善三郎、中村研一、中村琢二、古賀春江、野見山暁治など福岡にゆかりある作家の作品を主に所蔵しています。中でも長年調査に取り組んできた高島野十郎は、約140点に及ぶ国内随一のコレクションを誇ります。

② 工芸

博多織や久留米絁などの染織、上野焼や小石原焼に代表される陶芸など福岡県内の工芸を数多く所蔵しています。また九州内の古陶磁約400点を丹念に収集した旧久我コレクションも所蔵しています。